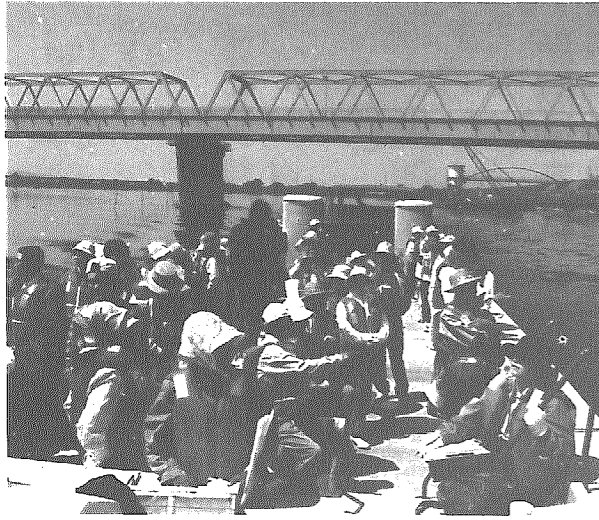


阿賀野川で舟下り実施
ふだんは目にできない船からの風景を満喫



5月27日から31日まで、新横雲橋周辺と新潟市の緑地公園周辺で舟下りが行われました。

この催しは、阿賀野川工事事務所などの主催で、水上からの視点で阿賀野川を見て、豊かな自然や景色に触れながら、舟運について理解を深めてもらうことを目的に行われたもので、全日程でおよそ500名、1回につき50名、町からは9名の住民が参加しました。

参加者たちは、砂利運搬船を改造した船に乗り、同事務所の職員と横越上の本間一人さんから、阿賀野川の自然や生態系などの説明を聞きながら、ふだんは目にできない川からの風景を満喫しました。



子どもたちが力を合わせてがんばる
小学校で手に汗にぎる大運動会開催

5月31日、横越小学校で大運動会が開催されました。

スローガンには「はばたけ 横小 大地をけて」を掲げ、1年生から6年生までが優勝という一つの目標に向かって、たくさんの仲間、家族、地域の方々の声援を受けながら、汗ばむ天候のもと力を合わせてがんばりました。

大会では、リレーや玉入れ、騎馬戦や棒倒しなどが行われたほか、今開催しているサッカーのワールドカップフランス大会や2002年開催の日本・韓国大会にちなみ、「めざせ！ワールドカップ」という競技も行われました。

水害を防止する
本番さながらの水防訓練実施

5月31日、豊栄市高森地先の阿賀野川河川敷で、阿賀野川下流ブロック水防連絡会の主催により水防訓練が実施されました。訓練は、梅雨時や夏の豪雨による出水に備え、水防技術の向上、水防体制の強化を図り、水防の重要性の認識を高めることを目的に毎年この時期に行われています。

この日の訓練では、新潟市・豊栄市・亀田町・横越町から175名の消防団員が参加、そのうち横越町からは、浅見町長をはじめ、田村消防団長以下36名が参加しました。

団員たちは、汗ばむ天候の中、水防工法作業を実施し、いざという時に備えて真剣に訓練に励みました。



小学校で交通安全教室実施
正しい交通ルールを身につける

6月9日、横越小学校で交通安全教室が行われました。

この教室は、自転車乗りの実技学習などを通して、一時停止や左右確認などの方法を正しく身につけ、交通事故を防止しようと毎年行われています。

グラウンドに信号機を置くなどした模擬コースでは、4年生の児童たちが警察官と交通安全指導員から正しい自転車の乗り方について指導を受けながら練習しました。練習後は1年生も加わり、ダミー人形による飛び出し実験を見学。子どもたちは交通事故に対する恐ろしさを目の当たりにし、事故防止の思いを新たにしていました。



町内でとれた新鮮な農産物を販売
川根谷内で直売所オープン

6月2日、サンウィング横越近くの畑の一角で、野菜などを販売する「直売所あねさ」がオープンしました。

この直売所は、川根谷内の主婦が中心となってはじめてのもので、町内の各家庭でとれた新鮮な野菜などを持ち寄って販売しており、店内では大根やキャベツ、キュウリ、春菊などの旬の野菜、ペゴニアやアサガオなどの花、梨ジャムや梅干しなどの加工品などが所狭しと並んでいます。

毎週火・土曜日の午後3時から6時まで販売しており、11月まで続けるそうです。



サンウィング横越で年に一度の交流会
デイサービス来所者 大いに楽しむ

6月3日、デイサービスセンター来所者の年一回の外出事業として、交流会がサンウィング横越で開催されました。

来所者39名のうち18名が参加。自己紹介、車椅子に乗ってのゲーム、昼食会、婦人会ボランティアによる踊りなどで、会場は大変盛り上がりしました。参加者は、「こんなに楽しいことは今までになかった。ぜひ年2回くらい実施してほしい」という声がありました。

参加者一人ひとりに介護して下さった婦人会のみなさんは、主催者や来所者の方々から大変喜ばれていました。

